

# 重要なお知らせ

## 東京都は再度コロナ対策として 医療費助成医療券の更新について期限延長

今回の緊急事態宣言を受けて、4月と同様、特別措置条例により、医療費助成制度の医療券の有効期間について、令和3年6月30日まで延長することになりました。  
(対象は更新期限が令和3年1月末～5月末までの方です)

また、令和2年12月31日までの有効期間の認定者については、現在も特例で申請期限が1月31日までとなっていますが、こちらの申請期限についても、前回同様、実施細目の特例を改正し、令和3年6月30日までに延長する予定です。

皆さんとの意見交換を踏まえて設定しました、更新申請時に主治医診療報告書の添付を省略できる期間について、現在は令和3年3月末が期限となっていますが、これについても、令和3年6月30日まで延長する予定です。(2020年10月号でお知らせ)

東京都は、更新申請のための診断書の取得等のみを目的とした受診を回避するため、**再度有効期間の延長**をすることにいたしました。

- ① 医療券の有効期限が令和2年12月31日までの認定者の方は令和3年6月30日まで有効(特別措置)
- ② 医療券の有効期限が令和3年1月31日までの認定者の方は6月30日まで有効
- ③ 医療券の有効期限が令和3年2月28日までの認定者の方は6月30日まで有効
- ④ 医療券の有効期限が令和3年3月31日までの認定者の方は6月30日まで有効
- ⑤ 医療券の有効期限が令和3年4月30日までの認定者の方は6月30日まで有効
- ⑥ 医療券の有効期限が令和3年5月31日までの認定者の方は6月30日まで有効
- ⑦ 医療券の有効期限が令和3年6月30日までの認定者の方は6月30日まで有効

# 公害調停も前進あるのみ

2019年2月18日に公害調停に申請してから2年が経とうとしていますが、これまで8回の調停が開かれましたが、2020年7月の第6回期日から新型コロナウイルス感染症の拡大を受け大幅に出席者の人数を減らしての実施になっていきます。調停委員からは高リスクを抱える患者の出席には強い懸念が伝えられました。当事者不参加は考えられず昨年11月25日の第8回期日は最小人数での参加となりました。

### ご報告させていただきます

昨年7月の期日から自動車メーカー7社は欠席を続けています。「この調停は絶対成立しないのだから、早期に打ち切りを！」という主張の実力を行使なのでしょうが、その間にも国との「因果関係論」については弁論が粛々とすすめられました。期日のたびに要請受けながら自動車のメーカーは期日のたびに調停委員から出席をするよう再三の要請がなされましたが、全く応じる気配はありません。公害調停には強制力は無く、双方の話し合いにより解決を図るという趣旨を逆手に取る態度には強い憤りを禁じえません。このまま打ち切りになるのは何とも悔しい限りです。

### 打開策を考えなくては

公害調停の会議の中で、一番申請人の多い東京公害患者会でまずこの打開策を討議して決断せよとの意見が出されました。

### 期日のたびに要請受けながら

東京・千葉・埼玉・神奈川・名古屋・大阪と広域に渡る申請人が、コロナ禍の今一同に会しての討議は無理といえましょう。そこで東京の患者会・幹事会で2度にわたる議論がなされました。先月号でご報告しました。「できることがあれば頑張りたい」等々の意見が出されました。選択肢として法的判断をする手続を選び、無責任な自動車メーカーと対峙することも可能だとわかりました。残念ながら本年1月10日予定されていた幹事会では中止になりましたので、その後の議論を深めることが出来ません

### 議論を深めたいのですが

「できることがあれば頑張りたい」等々の意見が出されました。選択肢として法的判断をする手続を選び、無責任な自動車メーカーと対峙することも可能だとわかりました。残念ながら本年1月10日予定されていた幹事会では中止になりましたので、その後の議論を深めることが出来ません

### みなさまにお願い

これも立派な活動です、ご協力お願いします

再度緊急事態宣言が出され、またまた行動が制限される次第になりました。環境省・トヨタ前の集会も思うように出来なくなりましたが、ただ手をこまねているのは残念です。現在私たちにできることは、自宅でもあります。オンライン・webなどという難しく思われるかも知れませんが、やってみると意外と簡単です。「聞くは一時の恥」どうか挑戦してください。

[https://youtu.be/Oy-3\\_GdUsQM](https://youtu.be/Oy-3_GdUsQM)

←パソコンに入力してニュースをご覧ください。



視聴数がメーカーへの圧力になります。上部のURLを入力するか左にあるQRコードをスマホのカメラで映すとニュースが観られます。

でした。まず申請人はじめ患者のみなさま、支援してくださるみなさま方にきちんとした報告をしたいと思えます。

